

令和6年 第9回定例教育委員会会議録

- 1 招集年月日 令和6年9月25日（水） 14時30分～
- 2 招集場所 佐々町役場3階第2会議室
- 3 出席委員 黒川教育長、中村委員、石橋委員、荒木委員、金子委員
- 4 事務局出席者 井手次長、貞松指導主事、金子補佐、上野補佐、鮎川係長
- 5 会議録署名委員の指名 金子 圭一 委員
- 6 前回の会議録の承認 令和6年 第8回定例教育委員会（9/5）
- 7 教育長報告
- 8 案 件 議案第34号 教育委員会に関係する機関の人事について
議案第35号 佐々町幼稚園型一時預かり事業補助金交付要綱及び佐々町
副食費の実費徴収に係る補足給付事業実施要綱の廃止に
ついて
議案第36号 第19回長崎県中学校総合文化祭松浦・平戸・北松大会の共催
について
- 9 報告事項
 - (1) 9月議会定例会の報告について
 - (2) いじめ・不登校について
 - (3) 全国学力調査結果の公表について
 - (4) 配慮を要する児童生徒の実態調査の結果について
 - (5) 長崎県市町村教育委員会研究大会について
 - (6) 熱中症対策について
 - (7) 令和6年度長崎県青少年劇場について
 - (8) 令和6年度佐々町自主文化事業について
 - (9) 青少年音楽祭・町民文化祭について
 - (10) 第75回長崎県民体育大会について
 - (11) 部活動地域移行について
 - (12) 名義後援について
 - (13) 準要保護の認定について
 - (14) 行事関係報告について
 - (15) 教育委員会に関係する機関の人事について
 - (16) その他

〈審議の経過（要約）〉

教育長	ただ今から、令和6年第9回定例教育委員会を開催します。
教育長	<u>5 会議録署名委員の指名</u> 本日の会議録署名委員を指名します。金子 圭一 委員にお願いします。 <u>6 前回の会議録の承認</u> 前回の「令和6年8回定例教育委員会会議録」について、事務局から説明をお願いします。 鮎川係長 (資料により説明) 教育長 今、説明がありましたが、質問や、お尋ね等はございますでしょうか。 (「なし」の声あり。) 教育長 ないようでしたら承認することといたします。 <u>7 教育長報告事項</u> 教育長 (1)教育委員会の主な活動 (資料により説明) 教育長 (2)町内校長会等連絡事項 【指導事項】 ○薬物乱用 驚いたニュースですが、中学校の校舎から大麻、覚せい剤が発見されたという新聞記事がございました。 まさか中学校でもと思いましたが、しかし考えてみたら、我々大人が知らないところで様々な危険や犯罪があるのかもしれない、見えないところが子どもの中でも出てきているのかなという気がいたしました。 ○いじめ対応 これは旭川の事件です。「死から3年 一転認定」ということで、とにかくいじめによる事案というのは、大変なことになるということ、繰り返し繰り返しですが、初期の対応と誠実な対応をと話をしたところでは。 ○熱中症・感染症の防止 後ほど熱中症への対応については報告事項の中でも取り扱いますが、WBGTに従った対応と、引き続き基本的な感染症対策を指導したところでは。

○教員の不幸事

非常に残念な事案ですけど、繰り返し行ったということで、23年に停職2か月を受けて、今度は停職6か月。停職6か月が一番重い処罰です。この方は辞められたということですけど、確かに指導は熱心にされていたと思うんですけど、少なくとも2回目には誤りに気づかなければならなかったんだろうと思っています。十分職員に指導をするようにと話をしたところですよ。

○教員の高ストレス

新聞に「高ストレス教員最多11%」、「事務的業務量 一因か」と書かれておりますけど、何でもそうですけど重くなってから気づくというのが多いです。スクールカウンセラーの活用や、カウンセリングとか診療を受けることは恥ずかしいことではないということです。自分自身が一番苦しむわけですから、早めにそういう対応をするようにと話をしたところですよ。

○全国学力テスト全教科オンライン化

2027年度からですので、あと3年後ということになります。時代の流れではあると思いますが、タブレットで回答となればタブレットの操作、特にキーボード操作について、一定の技量がないと回答ができなくなるので、少なくとも小学校5年生ではキーボードの操作ができるようにしておく必要があるということですよ。

○デジタル教科書の活用

将来、デジタル教科書のみになるのかわかりませんが、文科省の方から小学校の算数、国語が無償で今提供されています。中学校英語もデジタル教科書が配布されておりますけど、活用が低いということで新聞に載っておりました。この無償で配布するという事業について、当然活用率が問われてきます。

効果的なところとそうでないところは確かにあるかもしれないけれど、まずはデジタル教科書を使ってみるということにトライする必要があるだろうと話をしました。

【情報共有事項】

○持ち帰りの荷物

「低学年で10キロの日も」と記事が載っておりました。関連して議会の質問がございましたので、そこでご報告したいと思っております。

○県立中入試デジタル採点

デジタル採点ができるものならいいのですが、この記事の内容だと、入学試験ですら複数で確認をするということですが、2人目の確認からデジタルを使うのかよくわかりません。もしかするとそのようなソフトやシステムがあるならば情報を集めてほしいと話をしたところですよ。

石橋委員	○タブレットのリサイクル 「学習端末 適切リサイクル」という記事が載っておりました。 「環境省は、使用済み端末の適切なリサイクルを全国の学校現場に呼びかけている。」と書いてありますが、この端末の処分等については、これは設置者である教育委員会の責任においてやるべきことだと思っています。今、タブレットを新しく買う条件に回収機器のリサイクルを加えることで県教育委員会とともに動いているところです。 ○中教審答申 処遇改善策がどうなるのかです。確かに4%の教職調整額が出てはいるけれど、ほかの公務員も上がってきているので、優位性はほとんどなくなっているという現実があります。人材確保のためどうしていくかというのは、今後注視していく必要があるだろうと思っているところです。 ○不登校支援員 「性犯罪歴システム整備」ということで、以前にもDBSについてお話をしましたけれど、このことよりも家庭庁が、不登校の専門の支援員を実際に配置して保護者向けの相談を実施するとあります。相談員が来てくれるならばということでこれも注視しておきたいと思っています。 ○PTAの寄付 「PTA予算と運用」ということで、学校の備品など色々なものを買うことについては、PTAの予算ではなく公費で支出をしなければいけないということです。確かに昔は卒業記念としてPTAから寄付を出してもらったり、体育館の落成として記念品を贈っていましたが、今はもう行っていません。これはやってはならないことだということを再認識してほしいと話をしたところです。 ○部活動の地域移行 保護者向けに部活動の地域移行に関連してメールを配信しております。今、4号を配信していると思います。6号まで配信を毎週金曜日に行っていくということで、共通理解したところです。 私からの説明は以上ですが、校長研修会での報告等について何かご質問ございませんでしょうか。 質問ではなく、要望なんですけど、先ほど言われました高ストレス教員のところで、以前心の教室相談員をしているときに、手が空いているときに職員の先生方が、「私の話も聞いて」と言って来られて、「こういう時間が持てたらいいんだけど」とおっしゃる先生が何人かいらっしゃいました。相談室には子どもがいるので、いつもそういうわけにはいかないんですけれども、ぜひ先生方の心のよりどころになるようなことができるように今後働きかけていっていただけたらいいかなと思います。
-------------	--

教育長	相談に来れた先生は非常に良かったと思います。むしろ、来れない人が気になります。やはり同僚同士で話をするということも一つの解決策と思いますが、どうしても弱みを見せるということに対して、同僚に言いにくいところがあると思います。そういう考え方はまず捨てて、悩んでいたら誰かに相談するということ、決してプライドを捨てるとかではなくて、そのような話をぜひしていこうと思います。
鮎川係長	8 案 件 議案第34号 教育委員会に關係する機関の人事について ※審議内容がなかったため取り下げ。
鮎川係長	議案第35号 佐々町幼稚園型一時預かり事業補助金交付要綱及び佐々町副食費の実費徴収に係る補足給付事業実施要綱の廃止について 概要ですが、令和3年度までは認定こども園の幼稚園型については、教育委員会が業務を行っていましたが、令和4年度から幼稚園に係る業務が町長部局に移管されました。 本来であれば、その時に教育委員会要綱としては廃止をするべきでしたが、廃止されていないことがわかりました。 町長部局でも同じ内容の要綱が未制定となっておりましたので、町長部局の要綱制定とタイミングを合わせて廃止することとなりました。 それぞれの要綱についてですが、「佐々町幼稚園型一時預かり事業補助金交付要綱」は、認定こども園の幼稚園部で利用されているお子様の延長保育に係る補助を施設に対して行っていますが、その補助金を交付するための要綱となっております。 次に、「佐々町副食費の実費徴収に係る補足給付事業実施要綱」は、認定こども園で提供される給食に係る保護者負担の一部を助成する事業を行うための要綱となります。
教育長	以前は保育園は町長部局、幼稚園は教育ということで教育委員会となっております。 本町の場合は公立幼稚園もなくなったことで、幼児教育の補助金関係は住民福祉課が扱うこととなり、教育的な部分について教育委員会は連携をしていくという形になっております。実態として必要ない要綱ですので廃止をしたいということです。 何かご質問等ございませんでしょうか。 【質疑なし承認】
鮎川係長	議案第36号 第19回長崎県中学校総合文化祭松浦・平戸・北松大会の共催について 事業の名称が「第19回長崎県中学校総合文化祭松浦・平戸・北松大会」となっております。 趣旨及び内容は、長崎県内の中学校及び特別支援学校中等部の生徒の学校教育に

教育長	おける文化活動の振興・発展をはかることを目的とし、展示品や舞台を通して県内の中学生の文化的な学習成果の発表を行うとなっております。 主催は「長崎県中学校文化連盟」と「長崎県教育委員会」となっております。 共催が開催地になります松浦市教育委員会、平戸市教育委員会、小値賀町教育委員会、佐々町教育委員会となっております。 期日は、令和6年11月19日と20日の2日間にかけて、松浦市文化会館で行われます。 共催は定例教育委員会の案件となりますので、審議をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。 少し補足いたします。 この事業は平成18年に県下一斉の高校が集って高文祭が行われています。中学校でもそういったことが必要ではないかということで立ち上げられた大会です。県下4～5地区に分けて、持ち回りで開催をすることとなっており、今回は松浦・平戸・北松大会ということで開催がされます。 内容としては、舞台発表と作品展示ということで、文化的な活動、文化部だけではなくて、授業の中で扱った作品等も出品をするということで行われる大会です。 何かご質問等ございませんでしょうか。 【質疑なし承認】
教育長	<u>9 報告事項</u> (1) 9月議会定例会の報告について 一般質問と回答内容及び上程した議案を報告。
中村委員	漠然とした感想ですが、先ほどの給食費の件でだんだんスライドするところにはこれは運だなと思いました。今から先、中学校がいつまで無償化で行けるのか全く分からない。だから、今のうちに自分の子どもが中学校行ってくれればと思うかもしれないし、やはり運だなと思いました。
教育長	ありがとうございます。確かにそうなんです。上の子が抜けたら1子、2子のカウントが変わってくるので、現在の補助でも起こっているはず。子どもの年齢差が幾つかということで全然違ってきます。だから完全無償化か、一律補助か、そうしなければ完全平等は難しいです。
貞松指導主事	(2) いじめ・不登校について 各校のいじめ事案の状況及び不登校該当者を報告。
中村委員	やはり「ステップルーム」が一番身近に行きやすいと捉えたんですけど、「なずな」の利用者もいらっしやるので十分に価値があるものだなと思いました。「あ

	すなろ」はまだ利用者は少ないようですが、受皿が多くなっているのです、非常に参考になりました。
石橋委員	私も「なずな」と「ステップルーム」、子どもたちの居場所があるというのは、とてもいい方向に進んでいると思います。特に、数年前は「なずな」になかなか足が向かなかった子たちがたくさんでしたけど、今はずっと行けているのだと思うので、ぜひともこれをどんどんやって、いずれは学校に戻れたらいいと思います。とにかく子どもたちの居場所があるというのは、とてもいいことだと思います。
金子委員	全然行けていない子も何人かいるようです。色々な事情があるだろうと思います。この子たちが今の「なずな」や「ステップルーム」等で他とつながっていればいいなと思いますけども、全部休んでいる子はそういう傾向にあるのかなとか、または全くそこにも行けていないのかなとかちょっと心配な部分もございます。
貞松指導主事	各学校には全欠の子にせめて「なずな」に行ってみないかと働きかけは常時やっております。ただ、本人の気持ちがちよっとそこまでいっていないような状況です。働きかけはやっているのです、行ってくればと思っております。
荒木委員	質問ですが、現在全欠になっている子は途中までは来ていたものなのか、それとも1年生のときから全く来ていないのかというのを教えていただけたらと思います。
貞松指導主事	それぞれ事情はありますが、ずっと学校に行っていない状況です。
荒木委員	ありがとうございます。そう聞くとすごく驚くのですが、何かきっかけがあって、学校に来れるようになってもらえたらなと思いました。
貞松指導主事	(3) 全国学力調査結果の公表について 調査結果の公表を報告。
貞松指導主事	(4) 配慮を要する児童生徒の実態調査の結果について 通常学級における配慮及び支援員が必要とされる児童生徒数の結果を報告。
金子委員	会計年度任用職員の特別支援教育支援員の方が支援に入られると考えてよろしいですか。多分、現場の先生方はこの数を見る限りで支援員が必要と訴えておられているので、足りないとおっしゃっているんだろーと思いますけれども、佐々町は他市よりも割合的には優遇されていると思います。その状況でありながらもやはり足りないとおっしゃっていると思うんです。 そうなるとうどうするかというと、教科や学級、児童生徒など必要な部分に上手に当てるしかないと思います。そういう状況で乗り切ってもらわないといけないという部分については、多分各学校の先生方の特別支援教育に関係するスキルをどうし

貞松指導主事	ても上げなければいけないです。その辺の研修等はしっかりされているのですか。 おっしゃる通りで、特別支援教育というのは、全教職員がスキルを上げなくては いけません。特別支援学級の担任だけの話ではないということで、今回の夏休み休 暇中に、特別支援教育担当者の研修会、それから特別支援教育支援員の研修会を実 施しまして、情報交換等をして、または県センターの指導助言も伺いながら研修を 深めました。たいへん好評で、自分のスキルアップにつながったと感想もいただき ましたので、これは継続的に行っていく必要があると思いました。 先ほど言ったように、この限られた支援員を通常学級にどう割り当てるかが、特 別支援コーディネーターの力量になってくると思いますので、校長会、教頭会のほ うでも適切な割り当てができるように、各学校で検討してほしいということを、さ らにお願いをしていきたいと思っております。
教育長	全教職員のスキルアップという意味では、3校研の総会が8月にありますが、そ の冒頭に研修会を行ったことがございました。ここ2・3年、総会が持てなかった わけですけど、今年は教職員のストレスのほうで講演をやっていただいたので、 近々に全職員に対してということで、設けたいと思っています。教諭については、 センター等で研修の機会はあるわけですが、行く人は行くけれど行かない人は受け ていないという状況が見受けられるところで、今後検討していく必要があると思っ ています。 今後、特別支援教育は大きな課題として、どこもご苦労なさっている状況があり ます。仰せのとおり、全体のスキルアップも必要と思っております。
鮎川係長	(5)長崎県市町村教育委員会研究大会について 研究大会当日の交通手段を報告。
教育長 鮎川係長	(6)熱中症対策について 学校が行っている対策を報告。
金子補佐	(7)令和6年度長崎県青少年劇場について 演目内容及び実施日を報告。 演 目：「連弾 RENDAN ～1台のピアノと2人のピアニスト～」 開催日時：令和6年11月14日（木）10：00～ ※今回は中学生対象。
金子補佐	(8)令和6年度佐々町自主文化事業について 「コミカルクラウンサーカス」の概要及び料金等を報告。
金子補佐	(9)青少年音楽祭・町民文化祭について 開催概要等を報告。 (青少年音楽祭)

	・開催日時：令和6年11月2日（土）13時30分～16時30分 ・開催会場：佐々町文化会館 大ホール （町民文化祭） ・開催日：令和6年11月2日（土）～3日（日） ・開催会場：（作品展示）町民体育館 （舞台発表）佐々町文化会館
金子補佐	(10) 第75回長崎県民体育大会について 大会日程及び会場を説明。
金子補佐	(11) 部活動地域移行について 説明会等今後の予定を報告。
中村委員	前向きな感じに動き出してすごい素晴らしいと思っています。 1点お尋ねですが、10月18日、21日、11月1日の説明会については、単位としては学校で投げかけてなさるのか。方向性を知りたいので教えてください。
金子補佐	10月18日の部活動検討委員会については、11名委員がいらっしゃるんですけど、在り方検討委員会をまず開催するということです。 それから10月21日と11月1日につきましては、PTAの役員、その保護者の説明会と書いていますが、T e t o r uでの呼びかけをしたいと考えております。
金子補佐 鮎川係長	(12) 名義後援について 4件の後援を説明。
鮎川係長	(13) 準要保護の認定について 新規認定1件を報告。
鮎川係長	(14) 行事関係報告について （資料により説明）
鮎川係長	(15) 教育委員会に関係する機関の人事について 教育委員会所管施設の会計年度任用職員の更新を報告。
教育長	(16) その他 ○佐々町教育委員について 黒川教育長及び石橋委員の退任を報告。 （16時25分 閉会） 上記のとおり会議の次第を記載して、相違ないことを証するためにここに署名する。

令和6年9月25日

教育長 黒川 雅孝

委員 金子 圭一